

このたびは、オムロン低周波治療器エレパルスPro HV-F3Iをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。そして、正しく末長くご使用くださいますようお願い申し上げます。なお、お読みいただきました後も、保証書とともに大切に保存しておいてください。

目 次

●エレパルスProの特長	1
●エレパルスProの効能・効果	1
●本体の名称	2・3
●付属品の名称	4・5
●正しくご使用いただくために	6～8
●正しい使い方	9～19
●故障かなと思ったとき	20・21
●主な仕様	22
●低周波治療について	23・24
●品質保証書	

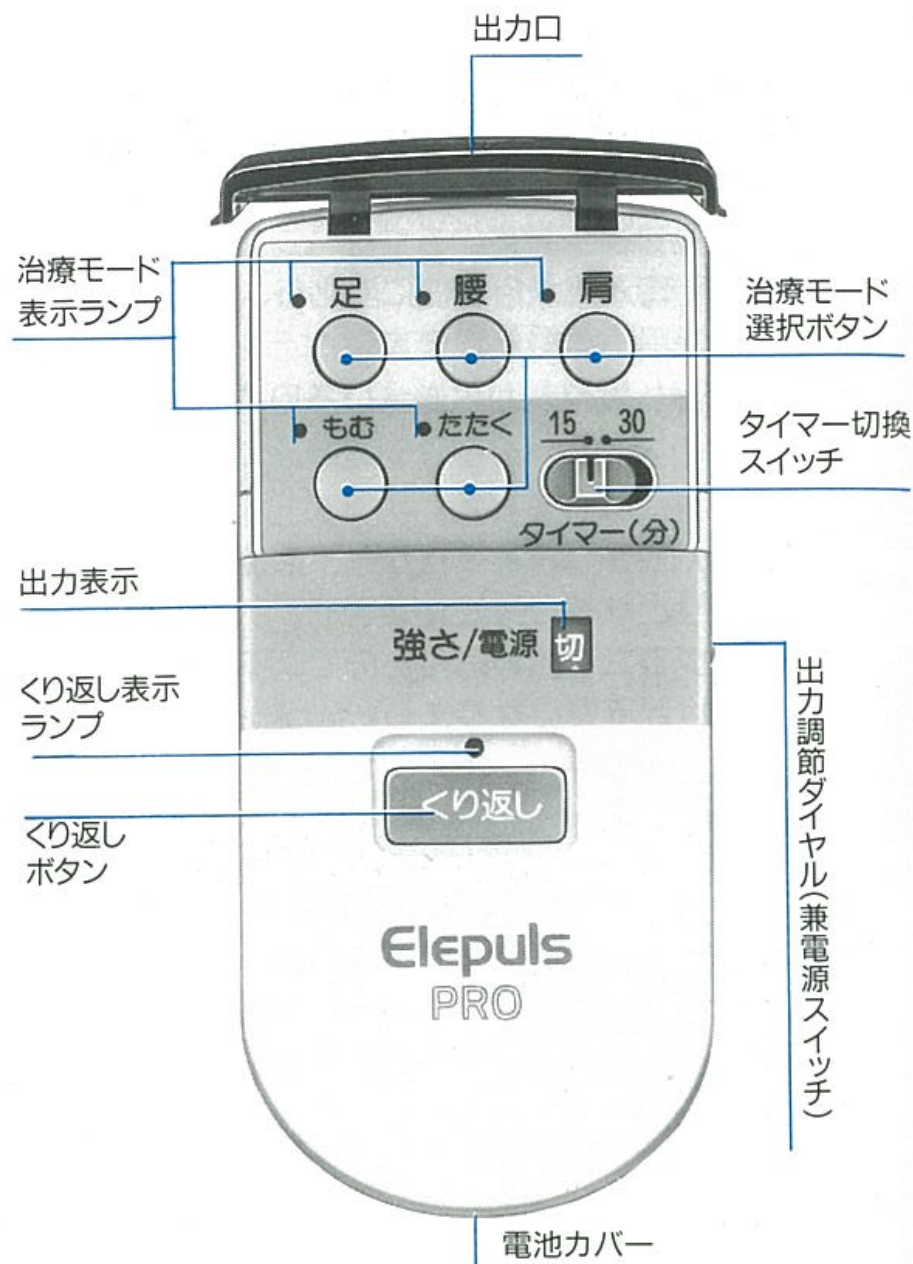
エレパルスPro HV-F3Iの特長

- ① 5つの治療プログラムモードがボタン操作ひとつで選べます。
- ② 波形・周波数が自動的に変化し、より心地よい使用感が得られます。
- ③ くり返しボタンが付き、いろいろな種類の刺激の中から好きな刺激のみによる治療が可能になりました。
- ④ 粘着パッドつき導子だから、治療部位にぴったりとはるだけで使えます。
- ⑤ プログラムを組み込んだので、+・-の使い分けが不要になりました。

エレパルスPro HV-F3Iの効能・効果

- 肩こり
- 末梢神経マヒ
- マッサージ効果
疲労回復、血行をよくする。
神経痛・筋肉痛の痛みの緩解。

本体の名称〈各部の働き〉



出力口

導子の差し込み口です。

出力調節ダイヤル

(電源スイッチ兼用)

電源の「入／切」および出力の強弱を調節します。

出力表示

出力の強弱を数字で表示します。

治療モード選択ボタン

治療目的に応じ、1.「肩」2.「腰」3.「足」4.「もむ」5.「たたく」の治療モードから選択できます。
⑨ 電源を入れると「肩」の治療モードになります。

治療モード表示ランプ

治療中のモードを表示し、周波数に応じて点滅します。

くり返しボタン

1) ボタンを一度押すと、プログラムの進行が止まり、その時の刺激をくり返し続けます。
2) もう一度押すと、くり返しをやめ、次の刺激(プログラム)から出力し始めます。

くり返し表示ランプ

くり返しボタンが作動している時、周波数に応じて点滅します。

タイマー切換スイッチ

15分、30分のタイマーが選択、切換ができます。

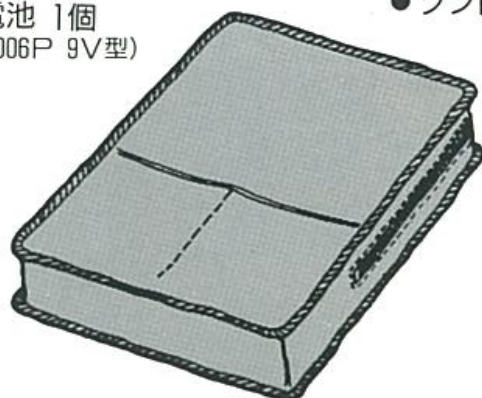
電池カバー

裏側の電池収納部に、「S-006P 9V型」1個をセットしご使用ください。

付属品の名称〈各部の働き〉



●乾電池 1個
(S-006P 9V型)



●ソフトケース



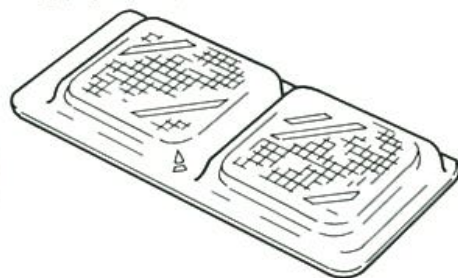
●導子

導子電極 2個

導子コード

●粘着パッド
2組(4枚入)

●導子収納具



導子

●導子電極

治療したい患部にあてる電極です。
粘着パッドを貼って使用します。

⑧2個一対で、1個だけでは通電
しません。

●導子コード

エレパルスPro HV-F31 本体と
導子電極を接続します。

粘着パッド

導子電極にはり、肌に直接密着さ
せます。粘着パッドは消耗品です。
使用状況によっても異なりますが、
約2週間から1ヵ月使用可能です。
粘着力がなくなったら交換用パッ
ドをご購入ください。

⑧4枚入り。電極に1枚ずつはりつ
け使用。残りの2枚は交換用です。

乾電池

S-006P 9V型

1日30分間の使用で約1ヵ月使用
できます。電池交換の際は最寄の
電気店で「S-006P 9V型」とご確
認の上、お求めください。

正しくご使用いただくために

次のような場合はご使用をさけてください。

低周波治療をひと口に説明しますと、ごく弱い特殊な電流を人体の患部に流し、その生理的な作用により治療をすすめる物理療法です。

下記のような疾病の方、症状のあるときは、エレパルスProによる低周波治療をしないでください。

なお、心臓部へ導子電極をあてることはさけてください。

- 心臓疾患
- 心臓ペースメーカーをご使用の方
- 38℃以上の有熱性疾患
- 血圧の異常者
- 急性疾患
- 生理時、妊娠時、産後
- 入浴や発汗などで身体が濡れているとき
- 頭部
- 結核性の病気
- 悪性の腫瘍

- 切キズ、皮膚病の部位



※通院中の方は担当医にご相談のうえ、使用してください。

ご使用上の注意

導子はいつも清潔にしておいてください。



治療器やからだに異常を感じたら、直ちに使用を中止してください。



導子電極にベルト、ネックレスなどの金属がふれないようにしてください。



治療の途中で他の部位または別の人が治療する場合、必ず電源を、「切」にしてから再操作してください。



正しくご使用いただくために

ご使用上の注意

導子は、使用後本体から抜いて、導子収納具に収納してください。



故障を防ぐために

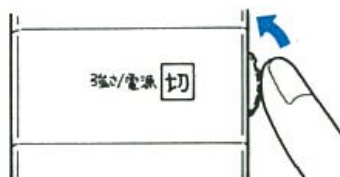
本体から導子を抜くときは、コードを引っばらず、プラグをもって抜いてください。



本体を分解したり、高いところから落としたり振動を与えたりしないでください。



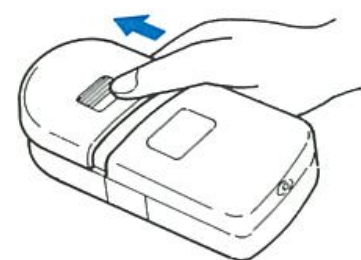
使用後は電源スイッチ（出力調節ダイヤル兼用）を必ず切ってください。



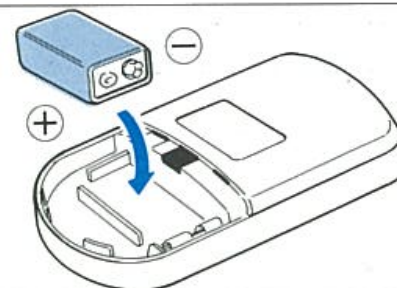
正しい使い方

1. 乾電池の入れ方

本器の電池収納場所は、本体の裏側です。使用電池は「S-006P 9V型」です。図のように、電池ボックスカバーを矢印の方向に軽く押して、開けてください。



＋・－の極性を間違えないように正しくセットしてください。



電池カバーをスライドさせながら確実にしめてください。



⑨電池は出力によっても異なりますが、1日30分間の使用で約1ヵ月間もちます。

2. 導子の準備

導子電極と導子コードを確実に接続してください。



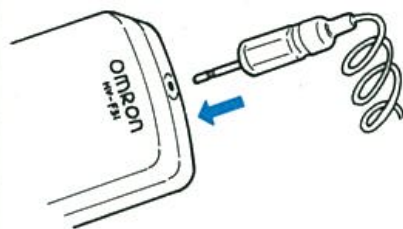
粘着パッドの片面のフィルムをはがしてください。



粘着パッドを導子電極の黒いゴムの上に貼りつけてください。



導子コードを本体出力口に差し込んでください。



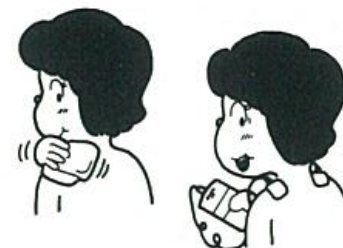
3. 導子のセット

導子電極に貼りつけた粘着パッド表面のフィルムをはがしてください。



患部肌をぬれたタオルなどでふき、油分、化粧品、汚れなどを取ります。

※粘着パッドの表面に油分などの汚れが付くと粘着力が低下し、使用できる回数が減少します。



患部に粘着パッド付導子を貼り固定します。(16、17ページ参照)

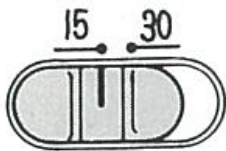
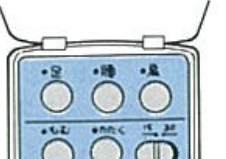
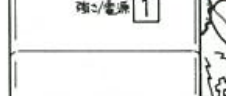
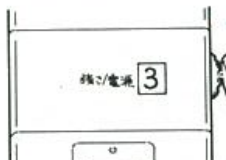
※＋、－両方の導子を貼らないと治療できません。



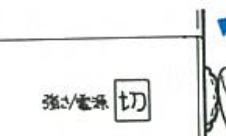
(注) 1. 体の部位によっては、パッドが貼りにくい場合があります。薬局でサージカルテープをお求めの上、導子電極を固定してください。
2. 電源スイッチを入れたまま導子電極を肌へはりつけることは絶対にさけてください。突然強いショックを受けることがあります。

正しい使い方

4. 治療方法

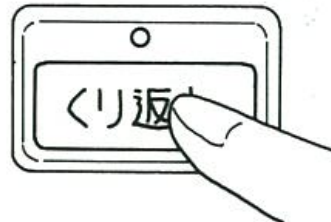
1 タイマースイッチを調節し、15分、30分のどちらかに設定します。	 タイマー(分)
2 電源スイッチ（出力調節ダイヤル兼用）を「切」からカチッという音がするまで回して電源を入れます。	
3 電源が入ると「肩」の表示ランプが点灯します。	
4 目的に応じて治療モードを選択し、(参照P16~17) そのボタンを押してください。	
5 出力ダイヤルを回し出力を徐々にあげ、快い強さの得られる位置に合わせてください。(参照P15)	

(注) 本体の使用により発疹、発赤、かゆみ等の症状があらわれた場合には、使用を中止し医師にご相談ください。

6 これでセットは完了です。くつろぎながらご使用ください。(参照P15)	
7 治療が終わったら必ず電源を切ってください。	
8 タイマー終了後再度治療する場合は、一度電源を「切」にしてから電源を入れてください。	

5. くり返しボタンの使い方

お好みに合った刺激で、治療したい時にお使い下さい。

治療モードプログラム進行中にくり返しボタンを一度押すと、プログラムの進行を中止し、その刺激をくり返し続けます。 (この時、くり返し表示ランプが点滅します。)	
もう一度押すと、くり返しをやめ、プログラムが進行します。 (くり返し表示ランプは消灯します。)	

6. 出力の目やす・時間・回数

出力 低周波の強さは、出力調節ダイヤルの位置だけでは決められません。刺激の強さの感じ方は、人によっても、またその時の体調によっても違います。また、電池の消耗度や導子の状態によっても異なります。したがって「快い」と感じる位置を目やすとして、出力ダイヤルを調節してください。

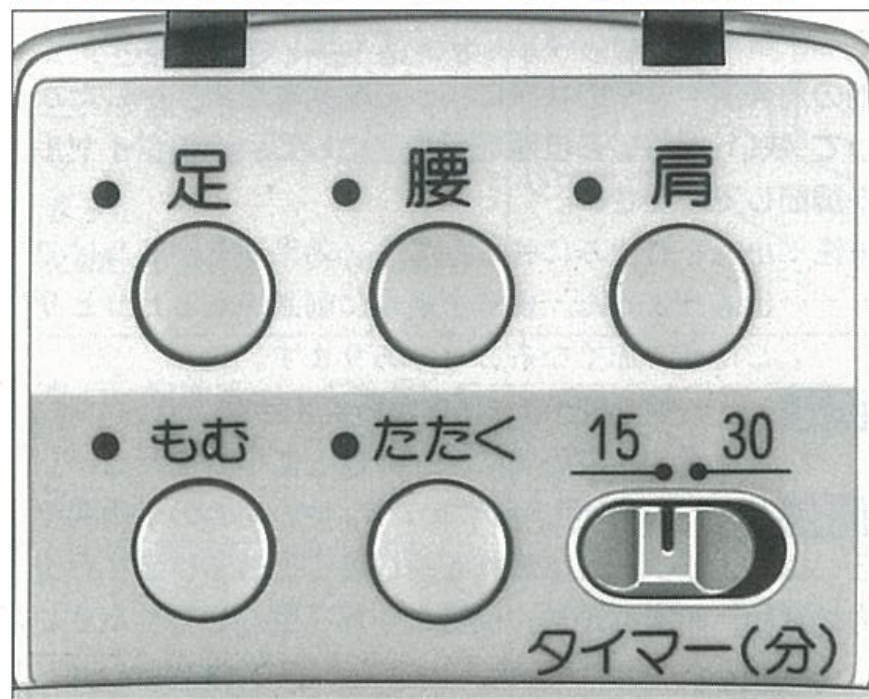
※注：出力をむやみに強くしても、効果があがるわけではありません。皮膚を過剰に刺激するとヒリヒリしたり、赤くなることがあります。

時間 1ヵ所 1回 10～15分が目やすです。
1回の治療時間は、30分以内にしてください。

回数 1日 1～2回が目やすです。使い初めの1週間ぐらいは、人によっては疲れを感じることもあります。出力は弱め、時間は短め、回数も1日1回にしてください。

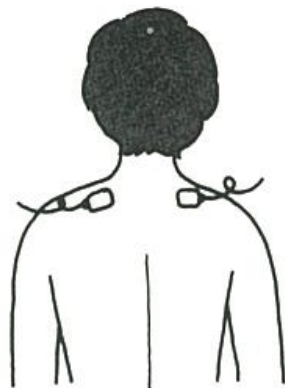
7. 治療モードの選択

5つの目的のための最適なプログラムが組み込まれています。
あなたの症状に応じた治療モードのボタンを押して選んでください。



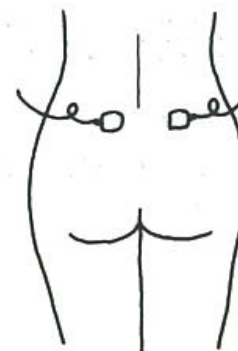
肩 治療モード1

やさしくたたき、軽くもむ
ような刺激が、こりやこり
からくる痛みをもみほぐし
ます。



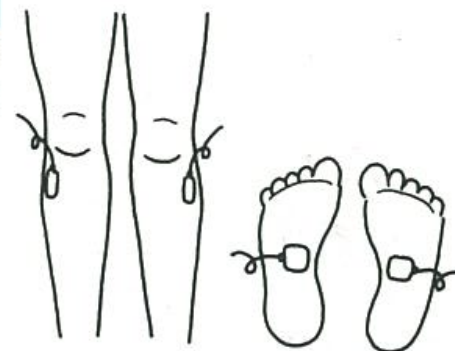
腰 治療モード2

たたく、もむ、おす…のテ
クニックをプログラムし、
神経痛や筋肉痛の痛みを緩
解します。



足 治療モード3

歩く、走る……そんな感じ
の刺激が足の筋肉を運動さ
せ、血行を促進します。



もむ 治療モード4

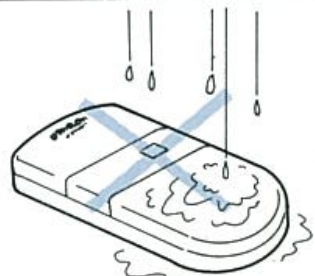
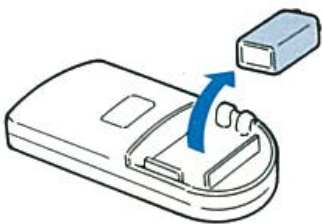
速くもむ、ゆっくりもむ、
交互にもむなど4種類のも
む刺激がこりをもみほぐし
ます。

たたく 治療モード5

速くたたく、ゆっくりたた
くなど8種類のたたく刺激
が血行を促進します。

治療モード選択ボタンを押すと、それに対応するランプが点滅します。

8. 本体のお手入れと保管の仕方

テレビやスピーカー、その他の磁気や電波を発生する場所での使用、保管はさけてください。	
高温多湿、直射日光のあたる場所へは置かないでください。	
お子さまの手のとどかないところ、水のかからないところに保管してください。	
長時間ご使用にならない場合は、乾電池を本体からはずしておいてください。	

9. 導子のお手入れと保管の仕方

粘着パッドは使用後、ぬれた布などで軽く汚れをとり収納具に貼りつけてください。	
さらに、導子コードを収納ボードに巻きつけ先端プラグを所定の位置にセットしてください。	 ✓先端プラグ
粘着パッドに汚れが付着すると粘着力が低下したり、皮膚がチクチクすることがあります。その場合は、水滴(1~2滴)で表面を湿らせて汚れを拭き取ると一時的に粘着力を回復させることができます。ただし、水分を与えすぎると粘着力が低下します。	 水を与えても構いませんが、すぎないで！
交換用粘着パッドをお求めの際は、必ず「オムロン 低周波治療器用粘着パッド」とご指定ください。	 オムロン 低周波治療器用 粘着パッド ください！

故障かなと思ったとき

状 態	チェック&対策
刺激が弱くなった	●導子と本体は正しく接続されていますか。 →導子電極と導子コード、導子と本体の接続部を確認してください。 ●導子は正しくセットされていますか？ →この取扱説明書11ページに従ってセットしてください。 ●電池が消耗していませんか？ →新しいものに交換してください。
刺激を全く感じない	●導子と本体は正しく接続されていますか？ →導子電極と導子コード、導子と本体の接続部を確認してください。 ●導子は正しくセットされていますか？ →この取扱説明書11ページに従ってセットしてください。 ●電池が消耗していませんか？ →新しいものに交換してください。 ●電池が正しく入れられていますか？ →この取扱説明書9ページに従って接続しなおしてください。

状 態	チェック&対策
電源を入れても表示ランプが全く点灯しない	●電池が消耗していませんか？ →新しいものに交換してください。 ●電池が正しく入れられていますか？ →この取扱説明書9ページに従って接続しなおしてください。
肌が赤くなる	●治療時間が長すぎませんか？ →1回10分程度にしてください。 ●粘着パッドが乾いていませんか？ →水で湿らせてお使いください。 回復しない場合、汚れがひどい場合は、新しい粘着パッドと交換してください。 ※粘着パッドは消耗品です。 ●導子が体にしっかり固定されていますか？ →体に密着するように固定してください。
肌がチクチクする	●粘着パッドが乾いていませんか？ →水で湿らせてお使いください。 回復しない場合、汚れがひどい場合は、新しい粘着パッドと交換してください。 ※粘着パッドは消耗品です。 ●導子が体にしっかり固定されていますか？ →体に密着するように固定してください。

主な仕様

電 源 電 圧／S-006P 9V型(乾電池1個使用)

発振周波数／1～250Hz

消 費 電 流／最大約21mA(負荷抵抗1kΩ時)

電 池 寿 命／1日30分通電で約1ヵ月

大きさ(本体)／単位:mm 70(W)×150(D)×26(H)

重 量／約165g(電池含む)

※別売:粘着パッド4組入 ¥2,000-
(消費税は、含まれていません。)



低周波治療について

生理作用をうまく利用する治療法

自分自身では気づきませんが、脳や心臓、筋肉や神経など、私たちの身体はいかなるところからもごく弱い電気を発生しています。そして、外部から加えられた電気的な刺激にも敏感に反応しますし、いろいろ変化をおこす性質があります。人間の身体がもともと持っているこのような作用を上手に利用して、病気の治療を行なおうとするのが電子治療で、その中の代表的なひとつが低周波の治療法です。現代医学でも、こり・痛み・マヒなど、幅広い効果のあることが認められており、各地の病院や医院で数多くの患者さんに低周波治療が施されています。

低周波治療について

リズムカルなやさしい刺激の低周波

低周波というのは、一定のリズムで流れたり切れたり継続する特殊な電流です。低周波を上手に利用すると、トン・トン・トンとたいへんリズムカルなやさしい刺激を与えてくれます。

低周波のやさしい刺激は、押したり、もみほぐしたりするマッサージの効果があります。